

平成23年11月28日

## 災害支援 ZENKON 教育

## — ZENKON 湯を教材に、香川大学が実践的な災害支援教育を実施。

香川大学では、東南海・南海地震に備え、東日本大震災後に活躍した「ZENKON 湯」を教材として、被災者支援のための実践的教育を実施します。ZENKON 湯の生みの親・齊藤正氏とコラボし、全国に普及させるための簡易 ZENKON 湯を学生自らが製作します。

製作された ZENKON 湯は、そのまま東京芸術大学に運ばれ、芸術教育にも用いられます。ZENKON 湯は、いわば最もシンプルな木造建築物ですが、清潔・簡素・絆などの本来の機能を超えた精神的な効果をもつことから、「茶室」に通じる日本建築の一つの形を成すものとして、新たな芸術パラダイムをもたらさうと注目されています。建築士を目指す学生たちが、この製作を通して専門性を活かした実践的な社会貢献の重要性を学びます。

1 日 時 平成23年12月1日(木)13:00~16:00

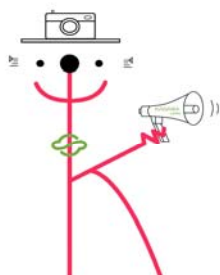
2 場 所 香川大学工学部 中庭(屋外)

※ 香川大学では、危機管理研究センターを中心として、地域防災リーダー養成や防災教育の普及に務めています。

※ 新たに、発災後の被災者支援のための教育を工学部安全システム建設工学科の住環境デザイン演習の中で実施します。

東北の被災地に  
お風呂を届けよう!!

ZENKON(善根)とは、仏教用語で細かく小さな善を束ねることで、太い大木のような善ができるという教えです。お遍路さんへの接待、そして最近では瀬戸内国際芸術祭 2010 の港カフェなどでも知られる名称です。



➤ お問い合わせ先

国立大学法人香川大学工学部 土井 健司

TEL : 087-864-2165

e-mail: doi@eng.kagawa-u.ac.jp